中学理科プリント（基礎確認）
植物・動物の分類 No.6

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
① 節足動物　② 軟体動物　③ 環形動物　④ 刺胞動物

2 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
① 子房　② 胚珠　③ 柱頭　④ 花柱

3 顕微鏡の視野を明るくするために、光を反射させて光量を調整する鏡を何という？
① 接眼レンズ　② 反射鏡　③ 対物レンズ　④ ステージ

4 肺でのガス交換において、血液中から肺胞へと移動し、最終的に呼気として体外へ追い出される気体は何か？
① 水蒸気　② 酸素　③ 窒素　④ 二酸化炭素

5 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
① 被子植物　② コケ植物　③ 裸子植物　④ シダ植物

6 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
① 脊椎動物　② 変温動物　③ 無脊椎動物　④ 恒温動物

7 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？
① 細胞壁　② 細胞核　③ 気泡　④ 葉緑体

8 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
① 形成層　② 師管　③ 表皮　④ 道管

9 水中ですごす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？
① えら　② 浮き袋　③ 側線　④ ひれ

10 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
① しぼり　② 接眼レンズ　③ ステージ　④ 対物レンズ

11 魚類などが水中から気体を効率よく取り込むために必要な物質は何か？
① 水素　② 窒素　③ 二酸化炭素　④ 酸素

12 松や杉、ヒノキのように、葉が細長く乾燥に強い形状をしている植物のグループを何という？
① 草本植物　② 被子植物　③ 針葉樹　④ 広葉樹

13 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
① 師管　② 道管　③ 皮層　④ 形成層

14 日かげのしめった場所に生える、身近なシダ植物の代表例は何か？
① マツ　② スギゴケ　③ ゼニゴケ　④ イヌワラビ

15 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
① 裸子植物　② 双子葉類　③ 藻類　④ 単子葉類

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.6 植物・動物の分類

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	節足動物は、体全体が節（ふし）で構成されており、硬い外骨格を持つのが最大の特徴です。	1 節足動物	□
2	柱頭はめしべの最も先端にある部分で、花粉を効率よく受け止める役割があります。	3 柱頭	□
3	反射鏡は、光源の光を反射させて、ステージ上のプレパラートを照らすための鏡です。	2 反射鏡	□
4	二酸化炭素は、私たちが酸素を消費してエネルギーを作った際に生じる不要な気体です。	4 二酸化炭素	□
5	被子植物は、種子植物の中で最も多くの種を含み、私たちの身近な野菜や花、樹木の多くが含まれます。	1 被子植物	□
6	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。	2 変温動物	□
7	カバーガラスを載せる際に空気が入ってしまうと、それが「気泡」となり、観察したい細胞や組織と混同してしまう可能性があります。	3 気泡	□
8	道管は維管束の一部を構成する管で、主に根から上方向へ向かって水や水に溶けた栄養分を輸送します。	4 道管	□
9	魚類の頭部にある器官で、多くの毛細血管が通っています。	1 えら	□
10	顕微鏡には、観察対象に近い側にある「対物レンズ」と、人間が覗き込む側にある「接眼レンズ」の2種類があります。	2 接眼レンズ	□
11	酸素は生物の呼吸において必須の元素です。	4 酸素	□
12	針葉樹は、その名の通り針のような葉を持つのが特徴です。	3 針葉樹	□
13	師管は維管束の構成要素の一つで、葉でつくられた糖などの養分を、体内の必要な場所へ分配する役割を果たします。	1 師管	□
14	イヌワラビは、日本全国の林の中の日かげなどで見られる非常にポピュラーなシダ植物です。	4 イヌワラビ	□
15	双子葉類は、葉脈が網目状に広がっている網状脈を持つのが特徴です。	2 双子葉類	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
植物・動物の分類 No.7

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？
① 主根　② ひげ根　③ 根毛　④ 側根

2 被子植物の大きな特徴として、胚珠を包み込んでいる袋状の組織を何という？
① 花粉　② 胚珠　③ 花弁　④ 子房

3 背骨を持たない動物のグループの総称は何？
① 魚類　② 爬虫類　③ 無脊椎動物　④ 両生類

4 硬い外骨格を持つ動物が、成長の過程で古い殻を脱ぎ捨てる現象を何という？
① 羽化　② 脱皮　③ 蛹化　④ 変態

5 胚珠がめしべの根元のふくらんだ部分に包まれている植物の総称を何という？
① シダ植物　② 裸子植物　③ 被子植物　④ コケ植物

6 体の中に棒状の骨格を持ち、それが体を支える中心となっている動物群を何という？
① 脊椎動物　② 爬虫類　③ 哺乳類　④ 無脊椎動物

7 親が卵を産み、親の体外で卵の中の子が育って生まれる繁殖方法を何という？
① 卵胎生　② 胎生　③ 分裂生殖　④ 卵生

8 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
① 裸子植物　② 双子葉類　③ 藻類　④ 単子葉類

9 双子葉類の葉に見られる、網目状に発達している組織を何という？
① 葉脈　② 葉緑体　③ 気孔　④ 維管束

10 イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？
① 消化管　② 神経　③ 外套膜　④ 筋肉

11 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
① しぼり　② 鏡筒　③ レボルバー　④ 調節ねじ

12 コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
① 葉　② 仮根　③ 茎　④ 根

13 被子植物において、受粉のときに花粉が付着する、雌しべの先端部分を何という？
① 子房　② 花柱　③ 柱頭　④ 胚珠

14 生物の細胞を顕微鏡で観察する際、核などの構造をはっきりと見えやすくするために使われる薬品の一種を何という？
① 酢酸カーミン　② BTB液　③ 石灰水　④ ベネジクト液

15 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
① 巻貝　② 頭足類　③ 腹足類　④ 二枚貝

16 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
① 太く　② 長く　③ 細く　④ 短く

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.7 植物・動物の分類

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	主根は、種子から出た幼根がそのまま太く成長したものです。	1 主根	□
2	子房はめしべの基部にある袋状の構造です。	4 子房	□
3	無脊椎動物は、背骨がない動物の分類です。	3 無脊椎動物	□
4	脱皮は、新しい柔らかい殻をあらかじめ形成し、古い殻を割ってそこから抜け出す現象です。	2 脱皮	□
5	胚珠が子房という器官に包まれている植物を被子植物と呼びます。	3 被子植物	□
6	脊椎動物は、背骨（脊柱）という硬い構造を体の中心に持ち、これが運動や体を支える土台となります。	1 脊椎動物	□
7	親が卵を産み、その中で子が成長して孵化する繁殖形態を卵生といいます。	4 卵生	□
8	双子葉類は、葉脈が網目状に広がっている網状脈を持つのが特徴です。	2 双子葉類	□
9	双子葉類の葉には、網目状に広がった線が見られます。これが葉脈です。	1 葉脈	□
10	外套膜は、貝類やイカ、タコなどの体に見られる筋肉質の組織です。	3 外套膜	□
11	調節ねじは、顕微鏡の鏡筒やステージを動かして対物レンズとプレパラートの距離を調整する部品です。	4 調節ねじ	□
12	仮根は、コケ植物の体の下部から伸びる細い糸のような組織です。	2 仮根	□
13	柱頭は雌しべの先端にあり、表面がねばりけを持っているため、風や虫に運ばれてきた花粉がつきやすくなっています。	3 柱頭	□
14	「酢酸カーミン溶液」や「酢酸オルセイン溶液」は、代表的な染色液です。	1 酢酸カーミン	□
15	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。	4 二枚貝	□
16	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも長くなるのが特徴です。	2 長く	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
植物・動物の分類 No.8

名前 ＿＿＿＿＿＿

得点 ／16

1回目　2回目

1 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？
① 側根　② ひげ根　③ 不定根　④ 主根

2 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
① 肺胞　② 横隔膜　③ 気管　④ 気管支

3 爬虫類が体の乾燥を防ぐために全身を覆っている硬い構造を何という？
① 卵生　② 四肢　③ うろこ　④ 肺呼吸

4 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？
① 花粉　② 果実　③ 胚　④ 種子

5 日かげのしめった場所に生える、身近なシダ植物の代表例は何か？
① イヌワラビ　② スギゴケ　③ ゼニゴケ　④ マツ

6 両生類の幼生が水中で呼吸するために用いる器官を何という？
① 肺　② えら　③ 皮膚　④ 気門

7 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
① 太く　② 短く　③ 長く　④ 細く

8 種子をつくらず胞子でふえ、根・茎・葉の区別があり維管束を持つ植物のグループを何という？
① 藻類　② 種子植物　③ コケ植物　④ シダ植物

9 顕微鏡で、観察するもの（プレパラート）にいちばん近い位置にあるレンズを何という？
① 反射鏡　② 接眼レンズ　③ 対物レンズ　④ レボルバー

10 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
① 果実　② 種子　③ 花粉　④ 胚珠

11 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
① 変温動物　② 脊椎動物　③ 無脊椎動物　④ 恒温動物

12 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？
① 側根　② 主根　③ 根毛　④ ひげ根

13 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
① 分裂　② 胎生　③ 無性生殖　④ 卵生

14 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？
① 気泡　② 細胞核　③ 細胞壁　④ 葉緑体

15 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
① 環形動物　② 軟体動物　③ 節足動物　④ 刺胞動物

16 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
① 裸子植物　② 単子葉類　③ 藻類　④ 双子葉類

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 植物・動物の分類

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	これを**主根**と呼び、そこからさらに細く枝分かれした側根が広がることで、土壌中の広い範囲から効率よく水分を吸い上げることができます。	4 主根	□
2	**肺胞**は、肺の中にある小さな袋状の器官です。	1 肺胞	□
3	爬虫類の体表を覆う「**うろこ**」は、水分が体外へ蒸発するのを防ぐ重要な役割を果たしています。	3 うろこ	□
4	受粉後に子房が成長してできるのが**果実**です。	2 果実	□
5	**イヌワラビ**は、日本全国の林の中の日かげなどで見られる非常にポピュラーなシダ植物です。	1 イヌワラビ	□
6	幼生期を持つ両生類は、水中で生活するため、酸素を効率よく取り込むための「**えら**」を持っています。	2 えら	□
7	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも**長く**なるのが特徴です。	3 長く	□
8	**シダ植物**は種子をつくらず胞子でふえますが、根・茎・葉の区別があり、水や養分の通り道である維管束を持っています。	4 シダ植物	□
9		3 対物レンズ	□
10	受粉後、この胚珠が成長して**種子**になります。	2 種子	□
11	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。	1 変温動物	□
12	**ひげ根**は、トウモロコシやイネ、ユリなどの単子葉類に見られる特徴的な根の形です。	4 ひげ根	□
13	**胎生**では、親の体内から栄養を供給しながら子を育てます。	2 胎生	□
14	カバーガラスを載せる際に空気が入ってしまうと、それが「**気泡**」となり、観察したい細胞や組織と混同してしまう可能性があります。	1 気泡	□
15	**節足動物**は、体全体が節（ふし）で構成されており、硬い外骨格を持つのが最大の特徴です。	3 節足動物	□
16	**双子葉類**は、葉脈が網目状に広がっている網状脈を持つのが特徴です。	4 双子葉類	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
植物・動物の分類 No.9

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 花のめしべの根元にある、将来果実になるふくらんだ部分を何という？
① 花柱　② 子房　③ 胚珠　④ 柱頭

2 コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
① 仮根　② 茎　③ 葉　④ 根

3 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？
① 道管　② 師管　③ 形成層　④ 維管束

4 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
① 外骨格　② 神経系　③ 骨格　④ 筋肉

5 双子葉類の葉で見られる、葉脈が網目状に広がっている並び方を何というか？
① 主脈　② 網状脈　③ 側脈　④ 平行脈

6 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
① 子葉　② 胚軸　③ 種皮　④ 胚乳

7 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
① 脊椎動物　② 恒温動物　③ 無脊椎動物　④ 変温動物

8 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
① 対物レンズ　② 反射鏡　③ 接眼レンズ　④ 絞り

9 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？
① 外骨格　② 変態　③ 節足　④ 脱皮

10 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
① 胚珠　② 花弁　③ 子房　④ 花粉

11 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
① 花粉　② 胞子　③ 種子　④ 胚珠

12 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
① 鳥媒花　② 水媒花　③ 虫媒花　④ 風媒花

13 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
① 合弁花類　② 単子葉類　③ 双子葉類　④ 離弁花類

14 多くの魚類が体表面を覆い、物理的な刺激から体を守るために持つ硬い板状の組織を何という？
① うろこ　② えら　③ ひれ　④ 側線

15 アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？
① 側根　② ひげ根　③ 根毛　④ 主根

16 節足動物の体表を覆い、体内の保護や筋肉が付着する土台となる硬い殻を何という？
① 脊柱　② 内骨格　③ 外骨格　④ 骨格筋

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 植物・動物の分類

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	子房はめしべの最も下の部分にあるふくらんだ器官で、内部に胚珠を保護しています。	2 子房	□
2	仮根は、コケ植物の体の下部から伸びる細い糸のような組織です。	1 仮根	□
3	維管束は、根・茎・葉に見られる組織で、水を通す「道管」と、養分を通す「師管」が束になったものです。	4 維管束	□
4	骨格は、脊椎動物の体を内側から支える重要な構造です。	3 骨格	□
5	網状脈は、葉の中央にある太い主脈から枝分かれし、細かい支脈が網目のようなパターンを作る構造です。	2 網状脈	□
6	子葉は、光合成ができるようになるまでのエネルギー源を貯蔵している重要な器官です。	1 子葉	□
7	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。	4 変温動物	□
8	接眼レンズは、観察者がのぞき込む位置にあるレンズのことです。	3 接眼レンズ	□
9	体が大きくなると古い殻を破って脱ぎ捨て、新しい柔らかい殻が固まるまでの間に体を急激に大きくします。	4 脱皮	□
10	胚珠は、めしべの下部にある子房の中に守られています。	1 胚珠	□
11	胞子とは、植物体が単独で次世代の個体を作るために放出する微細な細胞の集まりです。	2 胞子	□
12	虫媒花は、目立つ花びらや甘い蜜、香りなどを出します。	3 虫媒花	□
13	単子葉類は、子葉が1枚であること以外にも、根がひげ状にたくさん生える「ひげ根」や、葉脈が平行な「平行脈」であるといった共通の特徴を持っています。	2 単子葉類	□
14	皮膚から変化した組織で、体全体を覆っています。	1 うろこ	□
15	主根は、種子から出た幼根がそのまま太く成長したものです。	4 主根	□
16	外骨格は、体の外側が硬い成分で覆われた骨格です。	3 外骨格	□

言えなかった用語ノート

中学理科プリント（基礎確認）
植物・動物の分類 No.10

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
① 長く　② 短く　③ 細く　④ 太く

2 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？
① 脊椎動物　② 変温動物　③ 無脊椎動物　④ 恒温動物

3 シダ植物の葉の裏側で見られる、胞子を生産・貯蔵するための小さな袋状の器官を何という？
① 前葉体　② 仮根　③ 胞子　④ 胞子のう

4 シダ植物が花を咲かせずに繁殖するために使う、胞子が入っている袋を何という？
① 種子　② 胚珠　③ 胞子のう　④ 花粉のう

5 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
① 種子　② 果実　③ 花粉　④ 胚珠

6 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
① 対物レンズ　② 反射鏡　③ 接眼レンズ　④ 絞り

7 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
① 外骨格　② 骨格　③ 神経系　④ 筋肉

8 イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？
① 消化管　② 神経　③ 筋肉　④ 外套膜

9 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？
① 維管束　② 師管　③ 形成層　④ 道管

10 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？
① 羊水　② 卵黄　③ 子宮　④ 胎盤

11 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
① 巻貝　② 腹足類　③ 二枚貝　④ 頭足類

12 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
① 爬虫類　② 哺乳類　③ 鳥類　④ 魚類

13 花のめしべの根元にある、将来果実になるふくらんだ部分を何という？
① 子房　② 花柱　③ 胚珠　④ 柱頭

14 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
① 卵生　② 分裂　③ 無性生殖　④ 胎生

15 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？
① 側根　② 主根　③ ひげ根　④ 不定根

16 松や杉、ヒノキのように、葉が細長く乾燥に強い形状をしている植物のグループを何という？
① 草本植物　② 被子植物　③ 針葉樹　④ 広葉樹

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.10 植物・動物の分類

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも**長く**なるのが特徴です。	1 **長く**	□
2	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。	2 **変温動物**	□
3	**胞子のう**は、シダ植物の葉の裏側などに集まってできる小さな袋で、中でたくさんの胞子がつくられます。	4 **胞子のう**	□
4	**胞子のう**は、シダ植物が胞子を作るための器官です。	3 **胞子のう**	□
5	受粉後、この胚珠が成長して**種子**になります。	1 **種子**	□
6	**接眼レンズ**は、観察者がのぞき込む位置にあるレンズのことです。	3 **接眼レンズ**	□
7	**骨格**は、脊椎動物の体を内側から支える重要な構造です。	2 **骨格**	□
8	**外套膜**は、貝類やイカ、タコなどの体に見られる筋肉質の組織です。	4 **外套膜**	□
9	**維管束**は、根・茎・葉に見られる組織で、水を通す「道管」と、養分を通す「師管」が束になったものです。	1 **維管束**	□
10	**胎盤**は、子宮内に形成され、母体と胎児をつなぐ器官です。	4 **胎盤**	□
11	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。	3 **二枚貝**	□
12	**哺乳類**は、鳥類とともに恒温動物に分類される脊椎動物のグループです。	2 **哺乳類**	□
13	**子房**はめしべの最も下の部分にあるふくらんだ器官で、内部に胚珠を保護しています。	1 **子房**	□
14	**胎生**では、親の体内から栄養を供給しながら子を育てます。	4 **胎生**	□
15	これを**主根**と呼び、そこからさらに細く枝分かれした側根が広がることで、土壌中の広い範囲から効率よく水分を吸い上げることができます。	2 **主根**	□
16	**針葉樹**は、その名の通り針のような葉を持つのが特徴です。	3 **針葉樹**	□

言えなかった用語ノート